

製品名: Cdc23/APC8 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83868**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000, ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 69 kDa ; Observed MW: 64 kDa

抗原情報

遺伝子名	Cdc23/APC8
別名	CDC23; ANAPC8; APC8; Cell division cycle 23; CUT23; Cyclosome subunit 8;;CDC23
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q9UJX2
免疫原	ヒト CDC23 由来の合成ペプチド

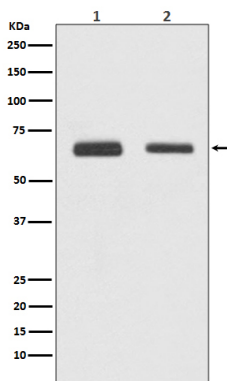
背景

細胞周期制御性 E3 ユビキチンリガーゼである後期促進複合体/サイクロソーム (APC/C) の構成要素であり、有糸分裂および細胞周

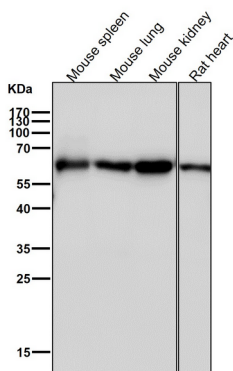
期の G1 期の進行を制御します。APC/C 複合体は、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続く分解を媒介することで作用します。主に「Lys-11」結合型ポリユビキチン鎖の形成を媒介し、程度は低いものの「Lys-48」および「Lys-63」結合型ポリユビキチン鎖の形成も媒介します。

研究分野

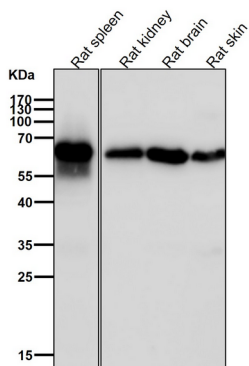
画像データ



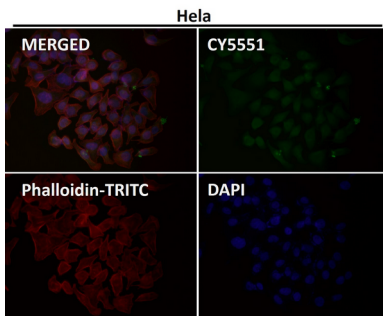
(1)HepG2 細胞溶解物、(2)Jurkat 細胞溶解物における Cdc23/APC8 発現のウエスタンブロット解析。



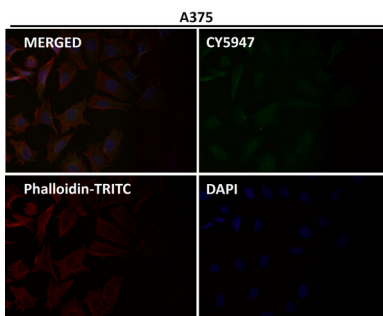
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。